

日本共産党

ウクライナ侵略を許さない

ロシアは国際人道法守れ
日本は9条生かした平和外交を

「戦争はしてはいけない」が私の活動の原点
いのちと平和まもって100年 日本共産党に誇り

私は、大分県中津市の景勝地、耶馬溪で生まれました。

戦争で夫を亡くした母が再婚して身体の弱かった私を産み育て大学に行かせてくれました。県職員を定年退職したあと、苦労した母に報いたいと単身帰郷。生活を共にし、看取れたことは充実した時間でした。

子ども心に「戦争はしてはいけない」「だれもが大切にされる社会」と考えていた私は、大学の時、戦前から「侵略戦争反対」「民主主義の社会」をつらぬいてきた日本共産党を知り入党しました。

日本共産党は今年の7月に党創立100周年をむかえます。その歴史に誇りを持ち、初心を大切に9条改憲ストップ、市民のくらしを守るためににはたらきます。

憲法9条守り、くらしに生かす力 全国はひとつで
比例代表5人を必ず国会へ

戦争、コロナ禍と新自由主義のもとでの格差拡大など、いまこそ憲法9条を生かした平和外交と「やさしく強い経済」への転換が必要です。

私たちも、平和といのちくらし守る政治へ、立花俊治市議会議員と力を合わせがんばります。

第
一人者
経済論戦



大門 みきし

参議院議員(4期)
党参議院国対副委員長

1956年、京都市生まれ。神戸大学中退、2001年参議院議員に。現在4期目。他党も認める経済論戦の第一人者。歴代首相、財務相を相手にした経済論戦には定評が。



こむら 潤

兵庫県国政委員長

1975年生まれ。尼崎市在住。県立明石高校、京都市立芸術大学芸術学部卒。県立星陵高校・明石高校で美術非常勤講師歴任。尼崎市議会議員1期。現在、党県ジェンダーパート委員会責任者。3児の母。

制度
解説

参議院選挙 投票方法

比例代表は「日本共産党」政黨名を書きます
参議院比例代表は政党名でも個人名でも投票ができます。

選挙区は「候補者の名前」で



ねばり強く
みなさんの方を
市政に届けます

市議会議員(1期)・獣医師

立花俊治

しゅんじ

平和・いのち・くらし守る

市民の皆さんに支えられ加古川市議会議員として活動ができたことに心から感謝申し上げます。

コロナパンデミックで私たちの日常が一変してしまいました。

いつも「平和」「なによりもいのち」「安心してくらせる」を大切に二期目をめざして日々精進しています。生活でのお困りごと、日本共産党に対するご要望や疑問など何なりとお声かけ下さい。公約実現に向けがんばります。

生活相談担当区域

平岡町・野口町・上荘町・
平荘町・志方町

プロフィール●1949年大分県中津市生まれ。平岡町新在家在住。大分県立中津南高校、宮崎大学を卒業、兵庫県職員として勤続38年。獣医師。県職員労働組合東播支部副支部長など歴任。2018年から市議会議員、現在、建設経済常任委員、加古川市青少年問題協議会委員。趣味はうたごえ、スキー。



民報かこがわ

2022年4・5月号外 発行:日本共産党加古川市委員会

加古川市野口町野口144-20 電話:079-456-8208 FAX:079-490-3511

日本共産党加古川市委員会の
見解を紹介します。

市民のいのち・くらし守る加古川へ 全力

声を聞き 議会ごとの質問 市長に申し入れ

日本共産党は みなさんと力合わせて 実現・前進しました

- 国保料の均等割を半減(未就学児まで)
- あったかくておいしい中学校給食が全校でスタート
- 子どもの医療費を高校卒業まで無料化(22年7月から)
- 小・中学校の女子トイレに生理用品を配置(全会一致)
- 幼稚園の全教室にエアコン設置へ
- 市内路線バス運賃を最高200円に
- デマンドタクシーが運行開始
- 平岡町東地区の「かこバス」が運行開始



たゆまずコツコツと・

- 議会ごとの内容をお知らせ
- 毎月第3火曜日の無料法律・生活相談会
- 毎月の「戦争法反対」「憲法守れ」「脱原発」のアピール行動
- 地域から「市民と野党の共闘」で政権交代を呼びかけ



加古川市議会報告2022年春季号



アンケートにご協力ありがとうございました

立花俊治はがんばります

いのち

- 無料のコロナPCR定期検査を国が行うようもとめます
- 保健師の増員など保健所の体制強化をもとめます
- 国民健康保険料・介護保険料の引き下げ、子どもの均等割撤廃をもとめます
- 一人ぐらし世帯の見守りを拡充します
- 水害など防災対策を強化します

子ども

- 保育所の待期児童をなくします
- 保育所、小・中学校の給食無料化を実現します
- 小学校35人学級の早期実現をめざします
- 就学援助を拡充します

くらし

- コロナ危機から市民のくらしと中小業者の営業を守る給付・補償を実現します
- 消費税を引き下げて、市民のくらしと営業を守ります
- 消費税インボイス制度の実施を中止させます
- 下水道の未整備地域の解消をはかります
- 「かこバス」を市内公共交通困難地域に拡充します

社会

- 正規雇用が当たり前の社会に
- ジェンダー平等の社会に
- 気候危機打開へとりくみ強化を

日本共産党の『2030戦略』はこちらから→



加古川市には211億円
(2021年度決算時)の積み立て金があります。
これを活かせば市民の願いは実現できます。